



不妊治療を受けたご夫婦に  
治療費の一部を助成します

対象となる不妊治療

- 【一般不妊治療】  
医療保険が適用とされない人工授精
- 【特定不妊治療】  
医療保険が適用とされない体外受精および顕微授精

対象となる方

- 次の要件を全て満たす方が対象となります。
- ①法律上の婚姻をしている夫婦で、医師から不妊症と診断され不妊治療を受けた方
  - ②夫または妻の住民票が香美市にあり、かつ香美市に居住している方
  - ③夫および妻の前年の所得の合計額が730万円未満の方
  - ④市税等の滞納がない方
  - ⑤香美市の助成対象となる不妊治療の期間中に、他の市町村から助成金に相当する助成や補助を受けていない方
- ※特定不妊治療の対象者は、①～⑤の全てに該当し、**高知県不妊に悩む方への特定治療支援事業（県事業）**の助成を受けている方

治療期間と助成額

- 【一般不妊治療】  
令和2年2月1日から令和3年1月31日までの治療について、夫婦1組当たり限度額3万円 ※連続する2年が限度
- 【特定不妊治療】  
治療に要した費用から県事業の助成額を控除した額について、1回当たり限度額10万円 ※回数・期間は県事業の規定に準ずる。

申請期限

- 【一般不妊治療】  
令和3年2月28日
- 【特定不妊治療】  
県事業の不妊に悩む方への特定治療支援事業承認決定通知書の通知の日から60日以内

まずはご相談ください

申請に必要な書類や申請の方法など、詳しいことはお問い合わせください。

【問い合わせ・申請先】  
健康介護支援課  
親子すこやか班  
☎52-9281  
FAX53-1094



▶最優秀賞の2人による発表

温暖化防止！  
クールチョイスカップ

2月8日、市役所会議室で香美市クールチョイスカップの表彰式が行われました。

これは、香美市クールチョイス実行委員会が、地球温暖化防止のためのクールチョイス(賢い選択)のアイデアを募集し、そのアイデアを多くの方に知ってもらうことで、少しでも地球温暖化防止につながることを目的としたものです。

募集の結果、応募数は個人、グループを合わせて45作品となり、中でも特に優れた7作品が表彰され、最優秀賞(香美市長賞)には、香長小学校6年の吉田蒼真さん、武中浩慳さんが選ばれました。

表彰式では、『今日からできるクールチョイス』と題して、元環境省事務次官の小林光さんによる基調講演も行われ、会場に集まった多くの方が地球温暖化についての意識を高めました。受賞7作品の内容については、市ホームページをご覧ください。

優良団体表彰受賞

3月7日、塩田住夫さんが代表を務める土佐山田テニスクラブ(現在27名在籍)が、多年にわたり、地方におけるソフトテニスの振興に寄与した功績を認められ、公益財団法人日本ソフトテニス連盟から優良団体表彰を受けました。

これを受けて、塩田さんは「今回の受賞を励みにこれからもテニスを通じ、地域における生涯スポーツの振興と健康の維持増進に寄与したい。また、多くの市民の皆さんに気軽にテニスコートにお越しいただくよう願っています。初めての方には分かりやすく指導します。」と話されました。



▲塩田住夫さん



人命救助に表彰状

3月17日、昨年12月18日に香北町で発生した救急事故において、大宮小学校の教職員5人(森田卓志さん、中島佳史さん、吉田恵令さん、百田曜誠さん、川村俊介さん)が連携・協力して、心肺停止状態の男性に心臓マッサージなどの適切な応急手当を行い、尊い命を救った勇氣ある行動に対して市長から表彰状が贈られました。

男性は、救急隊が到着前に意識が回復し、5日後には仕事に復帰しています。その場に居合わせた方の応急手当が、いかに大事であるかがわかる出来事となりました。



お天気キャスターと  
楽しく学ぶ！

2月1日、中央公民館でかみわくわくお天気・防災教室が行われました。

これは、テレビの気象情報で活躍する気象キャスターの澤井明子さん、佐竹綾さんを講師としてお招きし、子どもたちと一緒に科学実験を行いながら天気の不思議を発見・体験することで、分かりやすく自然災害に備えてもらおうと企画されたものです。

実験道具を使って雲や竜巻がつけられると、子どもたちは目を輝かせ、同時に自然災害の恐ろしさを学びました。